1 期　化粧文化研究のはじまり

化粧文化ギャラリーのオープン初年は、「はじまり」をキーワードに 3 つのテーマから化粧文化を紹介します。

1 期：2024 年 5 月 16 日～8 月 30 日　化粧文化研究のはじまり

2 期：2024 年 9 月 5 日～12 月 13 日　化粧のはじまり

3 期：2024 年 12 月 19 日～2025 年 3 月 28 日　初化粧

1 期は「化粧文化研究のはじまり」と題し、〈Art〉ではポーラ文化研究所が設立初期に収集した《橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具》を取り上げます。本所蔵品はポーラ文化研究所を代表するコレクションのひとつで、収集を通して、化粧道具と化粧法、化粧に向かう思いや行動の研究に着手していった時期でした。化粧道具や浮世絵、書籍からみえてくる江戸時代の女性たちのよそおう思い、婚礼に関する美の儀式をひもときます。

〈Books〉では、「婚礼」から連想を広げて 8 つのテーマを設定しました。人生の節目としての儀式、結婚に向かう華やぐ思い、ブライダルへのさまざまな投資、自然の中にある色、景色…。みなさんの連想も広げてください。

Art 展示資料リスト

資料名	作者	制作年・時代		展示期間	
				5/16～6/30	7/1～8/30
《橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具》 鏡台、円鏡、円鏡箱、刷毛、筆、 油桶、化粧香合、鬢水入		江戸時代後期	19 世紀	●	●
《橘唐草紋散蒔絵婚礼化粧道具》 耳盥、渡金、鉄漿次、潼子、 歯黒筆、渡金箱、五倍子箱		江戸時代後期	19 世紀	●	●
《君たち集り粧ひの図》	歌川豊国画	安政 4 年	1857	●	
《七小町吾妻風俗 さうしあらひ》	梅蝶楼国貞画	安政 4 年	1857		●
《美艶仙女香式部刷毛》	溪斎英泉画	文化 12-天保 13 年	1815-1842	●	
《浮世五色合　白》	応需　国貞改二(三)代豊国画	弘化 4 年	1847		●
《模擬六佳撰（絵とき）》	一陽斎豊国画	嘉永元年	1848	●	
《浮世四十八手　夜をふかして朝寝の手》	溪斎英泉画	文政 4-5 年頃	1821-1822 頃		●
《江戸名所百人美女　王子稲荷》	三代歌川豊国、歌川国久（こま絵）画	安政 4 年	1857	●	
《江戸名所百人美女　天神》	三代歌川豊国、歌川国久（こま絵）画	安政 4 年	1857		●
《三定例之内　婚禮之図》	一勇斎国芳画	嘉永元年	1848	●	
《源氏御祝言図》	歌川豊国画	文久元年	1861		●
《婦人諸禮鑑之内　婚禮》	一勇斎国芳画	弘化頃	1844-1848 頃	●	
《婚礼色直し之図》	一勇斎国芳画	弘化 4 年	1847		●

ポーラ文化研究所ウェブサイト「デジタルミュージアム」のご案内

これまでに企画開催してきた展覧会をデジタルで再構築しました。1 クリックから美しさの世界との出会いが始まります。今期出品資料に関連する展覧会もございますので、ぜひアクセスしてみてください。

関連する展覧会≫・祝いのよそおい
・浮世絵にみる江戸美人のよそおい
・美しさへの挑戦

「デジタルミュージアム」展覧会一覧 ➤

Books 書籍リスト

白

『天然着色料ハンドブック』谷村顕雄［ほか]編集. 光琳, 1979 年

『色彩世相史（至誠堂選書 ; 11)』近江源太郎著. 至誠堂, 1983 年

『「鉛」 : 環境中の鉛と生体影響』堀口俊一著. 労働科学研究所出版部, 1993 年

『紅とおしろい : 江戸の化粧』四日市市立博物館編. 四日市市立博物館, 1995 年

『図解世界の色彩感情事典 : 世界初の色彩認知の調査と分析』千々岩英彰編著. 河出書房新社, 1999 年

『色名事典』清野恒介, 島森功著. 新紀元社, 2005 年

『どうして色は見えるのか : 色彩の科学と色覚』池田光男, 芦澤昌子著. 平凡社, 2005 年

『シロシロクビハダ』椰月美智子著. 講談社, 2012 年

『女の子は本当にピンクが好きなのか : Think PINK』堀越英美著. P ヴァイン, 2016 年

Gabriela Hernandez. *Classic beauty : the history of makeup*. Schiffer Publishing. 2017.

『黒の服飾史』徳井淑子著. 河出書房新社, 2019 年

『「色のふしぎ」と不思議な社会 : 2020 年代の「色覚」原論』川端裕人著. 筑摩書房, 2020 年

『色のコードを読む : なぜ「怒り」は赤で「憂鬱」はブルーなのか』ポール・シンプソン著, 中山ゆかり訳. フィルムアート社, 2022 年

『世界の美しき鳥の羽根 : 鳥たちが成し遂げてきた進化が見える』藤井幹[ほか]著. 誠文堂新光社, 2023 年

『中世ヨーロッパの色彩世界（講談社学術文庫 ; 2784)』徳井淑子[著]. 2023 年

花

『紅花ものがたり（童心社の絵本)』佐々木悦文 ; 井口文秀画. 童心社, 1981 年

『虫こぶ入門 : 虫と植物の奇妙な関係（自然史双書 ; 6)』薄葉重著. 八坂書房, 1995 年

『紅花（ものと人間の文化史 ; 121)』竹内淳子著. 法政大学出版局. 2004 年

『サクラとウメの花の香り』堀内哲嗣郎著. フレグランスジャーナル社, 2007 年

『アルチンボルド展』国立西洋美術館, 2017 年

『身近な「匂いと香り」の植物事典 : 自然が生み出した化学の知恵』指田豊著. BAB ジャパン, 2023 年

通過儀礼

『千代田城大奥（朝野叢書)』上下. 永島今四郎, 太田贇雄著. 朝野新聞社, 1892 年

『御殿女中』三田村鳶魚著. 春陽堂, 1930 年

『射和文化史』山崎宇治彦, 北野重夫編纂. 射和村教育委員会, 1956 年

『お歯黒のはなし : 口腔衛生予防がわかる : 予防歯科材料への応用』山賀禮一著. ゼニス出版 ; シエン社（発売）, 2001 年

『姿としぐさの中世史 : 絵図と絵巻の風景から〈増補〉（平凡社ライブラリー)』黒田日出男著. 平凡社, 2002 年

『王朝文化辞典 : 万葉から江戸まで』山口明穂, 鈴木日出男編 . 朝倉書店, 2008 年

『大奥列伝 : ヒロインたちの「しきたり」と「おきて」』山本博文監修. 世界文化社, 2008 年

『学校制服の文化史 : 日本近代における女子生徒服装の変遷』難波知子著. 創元社, 2012 年

『徳川「大奥」事典』竹内誠[ほか]編. 東京堂出版, 2015 年

『礼服 : 天皇即位儀礼や元旦の儀の花の装い』武田佐知子, 津田大輔著. 大阪大学出版会, 2016 年

『メイド服とレインコート : ブリティッシュ・ファッションの誕生』坂井妙子著. 勁草書房, 2019 年

『12 歳までに身につけたいルール・マナーの超きほん（未来のキミのためシリーズ)』岩下宣子, 梅澤真一監修. 朝日新聞出版, 2022 年

『ヴェルサイユの宮廷生活 : マリー・アントワネットも困惑した 159 の儀礼と作法』ダリア・ガラテリア著, ダコスタ吉村花子訳. 原書房, 2023 年

Money

『売薬業，和洋小物，化粧品商（独立自営営業開始案内 ; 第一編)』石井研堂著．博文館, 1913 年

『売薬部外品の製造と販売法』三好貢著．誠光堂, 1933 年

『西洋職人づくし』ヨースト・アマン版 ; ハンス・ザックス詩 ; 小野忠重解題．岩崎美術社, 1970 年

『海北友雪 : 職人絵尽』林美一，梅田幸雄共編．協和企画. 1983 年

『近世賃金物価史史料』小柳津信郎著．成工社出版部, 1998 年

『江戸生業物価事典』三好一光編．青蛙房, 2002 年

『広告は語る : アド・ミュージアム東京収蔵作品集』吉田秀雄記念事業財団, 2005 年

『世界のお札に見る女性 : 女性肖像の美とその技術 : 解説書』国立印刷局博物館, 2005 年

『お江戸の意外な商売事情 : リサイクル業からファストフードまで（PHP 文庫)』中江克己著. PHP 研究所, 2007 年

『江戸のお金の物語（日経プレミアシリーズ ; 115)』鈴木浩三著．日本経済新聞出版社, 2011 年

『消費者の歴史 : 江戸から現代まで』田村正紀著．千倉書房, 2011 年

『百貨店で〈趣味〉を買う : 大衆消費文化の近代』神野由紀著．吉川弘文館, 2015 年

『江戸の家計簿 : カラー版（宝島社新書 ; 560)』磯田道史監修．宝島社,2020 年

『江戸のお勘定（MdN 新書 ; 026)』大石学監修，加唐亜紀執筆．エムディエヌコーポレーション, 2021 年

旅

『江戸買物独案内』中川芳山堂[原撰]．近世風俗研究会, 1958 年（文政 7/ 1824 年の復刻）

『ルイ・ヴィトン : 時空を超える意匠の旅』読売新聞大阪本社文化事業部編．読売新聞大阪本社, 2004 年

『江戸見物と東京観光（臨川選書)』山本光正著．臨川書店, 2005 年

『近世の女旅日記事典』柴桂子著．東京堂出版, 2005 年

『世界の文様歴史文化図鑑 : ビジュアル版 : 青銅器時代から現代までの 3000 年』ダイアナ・ニューオール，クリスティナ・アンウィン著，蔵持不三也日本語版監修，松平俊久監訳．柊風舎, 2013 年

『広重名所江戸百景』太田記念美術館監修．美術出版社, 2017 年

『江戸の絵すごろく : 人気絵師によるコマ絵が語る真実（FUTABASHA SUPER MOOK)』山本博文監修．双葉社, 2018 年

Lauren Stowell and Abby Cox with Cheyney McKnight. *The American duchess guide to 18th century beauty*. Page Street Publishing, 2019.

『足元から紐解く生活史 : 第 34 回企画展』行田市郷土博物館, 2021 年

『世界の仮面文化事典』吉田憲司編集代表．丸善出版, 2022 年

『歴史の匂い : 文字や音を超えて呼び起こされるものは何か（REKIHAKU ; 007)』国立歴史博物館, 2022 年

『テルマエ : お風呂でつながる古代ローマと日本』青幻舎, 2023 年

写真

『ベル・エポック写真館 : ルートランジェ（世紀末コレクション ; 1)』川瀬武夫解説 ; 岡田夏彦，雨宮恵美子編集．京都書院, 1990 年

『ベル・エポック写真館 : パリのエトワール（世紀末コレクション ; 2)』雨谷恵美子解説・編集．京都書院, 1990 年

『ベル・エポック写真館 : パリジェンヌの化粧室（世紀末コレクション ; 3)』雨谷恵美子解説・編集．京都書院, 1990 年

『ベル・エポック写真館 : 世紀末パリ（世紀末コレクション ; 4)』谷川渥解説・構成 ; 岡田夏彦編集．京都書院, 1990 年

『評伝上野彦馬 : 日本最初のプロカメラマン』八幡政男著．武蔵野書房, 1993 年

『〈パリ写真〉の世紀』今橋映子著．白水社, 2003 年

『文明開化の写真師 : 片岡如松物語』小平豊著．随想舎, 2005 年

『写真、「芸術」との界面に : 写真史一九一〇年代-七〇年代』光田由里著．青弓社, 2006 年

『渋谷区立松濤美術館所蔵野島康三作品と資料集』光田由里，椎名節編集．渋谷区立松濤美術館, 2009 年

『浮世絵から写真へ : 視覚の文明開化』岡塚章子，我妻直美編著．青幻舎, 2015 年

『写真のなかの「わたし」：ポートレイトの歴史を読む』鳥原学著. 筑摩書房, 2016 年
『インスタグラムと現代視覚文化論：レフ・マノヴィッチのカルチュラル・アナリティクスをめぐって』久保田晃弘, きりとりめでる共訳・編；レフ・マノヴィッチ[著]. ビー・エヌ・エヌ新社, 2018 年
『盛りの誕生：女の子とテクノロジーが生んだ日本の美意識』久保友香著. 太田出版, 2019 年
『奥行をなくした顔の時代：イメージ化する身体、コスメ・自撮り・SNS』米澤泉, 馬場信彦著 晃洋書房, 2021 年
『明治のメディア王：小川一眞と写真製版』印刷博物館編集・制作. TOPPAN ホールディングス印刷博物館, 2023 年

家族

『絵巻物に見る日本庶民生活誌（中公新書；605)』宮本常一著. 中央公論新社. 1981 年
『わかりたいあなたのためのフェミニズム・入門』別冊宝島編集部編. JICC 出版局, 1990 年
『家事の政治学』柏木博著. 青土社, 1995 年
『江戸の女の底力：大奥随筆』氏家幹人著. 世界文化社, 2004 年
『お世継ぎのつくりかた：大奥から長屋まで江戸の性と統治システム』鈴木理生著. 筑摩書房, 2006 年
『主婦の誕生：婦人雑誌と女性たちの近代』木村涼子著. 吉川弘文館, 2010 年
『江戸へようこそ!：浮世絵に描かれた子どもたち』田辺昌子編. 千葉市美術館, 2014 年
『ライフシフト：100 年時代の人生戦略』リンダ・グラットン, アンドリュー・スコット著, 池村千秋訳. 東洋経済新聞社. 2016 年
『ライフスタイルの社会学：データからみる日本社会の多様な格差』小林盾著. 東京大学出版会, 2017 年
『まなざしの装置：ファッションと近代アメリカ』平芳裕子著. 青土社, 2018 年
『仲人の近代：見合い結婚の歴史社会学』阪井裕一郎著. 青弓社, 2021 年
『職業婦人の歴史社会学』濱貴子著. 晃洋書房, 2022 年
『女性の歴史を変えたモノ事典：抑圧・支配・制約からの解放』マギー・アンドリューズ, ジャニス・ロマス著, 小林さゆり訳. 柊風社, 2022 年
『江戸から明治の女性達』菅野則子著. 汲古書院, 2023 年

あこがれ

『絵すごろく：遊びの中のあこがれ』東京都江戸東京博物館, 1998 年
『ブランドの世紀』山田登世子著. マガジンハウス, 2000 年
『ヨーロッパ・ジュエリーの 400 年：ルネッサンスからアール・デコまで』ダイアナ・スカリスブリック著. 西日本新聞社, 2003 年
edited by Diana Scarisbrick[et.al]. *Brilliant Europe : jewels from European courts*. Mercatorfonds, 2007
『20 世紀ファッションの文化史：時代をつくった 10 人』成実弘至著. 河出書房新社, 2007 年
『香水の歴史：フォトグラフィー』ロジャ・ダブ著；新間美也監修；富岡由美, 沢田博訳協力. 原書房, 2010 年
『日本衣服史』増田美子著. 吉川弘文館, 2010 年
Aileen Ribeiro. *Facing beauty : painted women & cosmetic art*. Yale University Press, 2011.
『ウィメンズウェア 100 年史』キャリー・ブラックマン著, 桜井真狭美訳. P ヴァイン・ブックス；スペースシャワーネットワーク（発売）, 2012 年
sous la direction de Denis Bruna. *La mécanique des dessous : une histoire indiscrète de la silhouette*. Arts décoratifs, 2013.
『20 世紀初頭のロマンティック・ファッション：ベル・エポックからアール・ヌーヴォー、アール・デコまでの流行文化史』長澤均編著. 青幻舎, 2018 年
『「イノベーター」で読むアパレル全史：流行を創った変革者に学ぶ』中野香織著. 日本実業出版社, 2020 年
『華麗なる明治：宮廷文化のエッセンス』茨城県立歴史館, 2022 年